

# 明治のコンプレッサ

中圧タイプ

## 中圧二段式

GKH GKEH

1.37MPaの中圧専用コンプレッサ、タイヤの充気・脱着、ガソリンスタンドに適しています。

連続運転と断続運転がワンタッチで切替できるエースコントローラを装備。  
用途に応じてモートルタイプとエンジンタイプから選べます。



GKH-22A 5/6P



GKH-75D 5/6P



GKEH-22AE 5/6P



GKH-37A 5/6P



GKEH-37BE 5/6P



GKH-55E 5/6P



GKH-110D 5/6P



GKEH-37BYE 5/6P

※GKHシリーズについては旧製品画像を掲載

●横形(モートル駆動) 連続・断続運転兼用式

形 式	原動機 定格出力 kW [ps]	制御圧力 MPa {kgf/cm <sup>2</sup> }	吐出し 空気量 L/min	電動機 相及び 電源電圧 V	空気タンク 容量 L	空気取出口 口数 × 口数	外形寸法 全幅 × 奥行 × 高さ mm mm mm	質 量 kg	騒音値 dB(A)	圧縮機 本体形式
GKH-22A 5/6P	2.2 {3}	1.18~1.37 {12~14}	225	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	155	G1/4×1, Rc1/2×1	1,350×510×935	188	74	BTH-22
GKH-37A 5/6P	3.7 {5}		390		220	G1/4×1, Rc3/4×1	1,608×560×1,008	237	75	BTH-37
GKH-55E 5/6P	5.5 {7.5}		560		260	G1/4×1, Rc3/4×1	1,660×600×1,165	300	78	BTH-55E
GKH-75D 5/6P	7.5 {10}		790			G1/4×1, Rc1×1	1,660×600×1,180	333		BTH-75D
GKH-110D 5/6P	11 {15}		1,140		1,140	G1/4×1, Rc1×1	1,660×620×1,234	430	BTH-110D	

●横形(エンジン駆動) アンローダ式

形 式	原動機 定格出力 ps	制御圧力 MPa {kgf/cm <sup>2</sup> }	吐出し 空気量 L/min	原動機種別 燃料方式	空気タンク 容量 L	空気取出口 口数 × 口数	外形寸法 全幅 × 奥行 × 高さ mm mm mm	質 量 kg	圧縮機 本体形式
GKEH-22AE	3	1.18~1.37 {12~14}	215	空冷ガソリン	150	G1/4×1, Rc1/2×1	1,310×520×929	183	BTH-22E
GKEH-37BE	5		380		213		1,380×610×1,085	228	BT-37
GKEH-37BYE			380	213	1,380×610×1,077		304		

●吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸込状態(大気圧)に換算した値です。●保証値については別途お問い合わせください。●騒音値は正面1.5m全負荷時無響音室条件に換算した値です。  
●周囲温度が2~40℃の場所でご使用ください。●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。●1kgf/cm<sup>2</sup>=0.098MPaとして換算しています。



# ドライ・ボックス(ドライヤ付パッケージ)エアボックス

DPKH  
APKH-D

静音パッケージコンプレッサ(エアボックス)に冷凍式エアドライヤがセットされたドライ・ボックスはクリーンな空気を供給し、その上、省スペース設計です。

使用状況により連続・断続運転の自動切換えができる省エネ仕様(5.5kW以上)。環境改善や周囲環境を守ります。



DPKH-37C 5/6P



DPKH-75E 5/6P



DPKH-110D 5/6P



APKH-D44A 5/6P



APKH-D74A 5/6P

## ●ドライ・ボックス(ドライヤ付パッケージコンプレッサ) / エアボックス(パッケージコンプレッサ)

形式	原動機 定格出力 kW	制御圧力 MPa {kgf/cm <sup>2</sup> }	吐出し 空気量 L/min	エアドライヤ		電動機 相及び 電源電圧 V	空気タンク 容量 L	空気 取出し口	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm mm mm			質量 kg	騒音値 dB(A)	圧縮 本体形
				出口空気露点 (圧力下)℃	相及び 電源電圧 V				全幅	奥行	高さ			
DPKH-37C 5/6P	3.7	1.18~1.37 {12~14}	370	15以下	単相 50Hz 200 60Hz 200/220	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	39	Rc1/2	858	651	1,120	210	54	BT-37P
DPKH-55F 5/6P	5.5		540						342	56	BT-55FP			
DPKH-75E 5/6P	7.5		760						375	57	BT-75CP			
DPKH-110D 5/6P	11		1,240						508	59	BT-110CP			
APKH-D44A 5/6P	4.4	主機: 1.2~1.4 補機: 1.1~1.3	450	-	-	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	9	Rc1	1,101	742	1,391	350	58	BTH-22-D44
APKH-D74A 5/6P	7.4		755						379	59	BTH-37-D74			
APKH-D110 5/6P	11		1,135						577	64	BT-55FP-D110			
APKH-D150 5/6P	15		1,600						623	62	BT-75CP			

- 動作に余裕を持たせるため、サブタンクの設置をお奨めします。●吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸入状態(大気圧)に換算した値です。
- ドライヤ搭載形の吐出し空気量は、ドレン吐出しにより約3~5%減少します。また、騒音値は上記より1~2dB(A)増加します。●保証値については別途お問い合わせください。
- 騒音値は正面1.5m全負荷無音空室条件に換算した値です。●周囲温度が2~40℃の場所でご使用ください。●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。
- 1kgf/cm<sup>2</sup>=0.098MPaとして換算しています。●ドライボックスシリーズのドライヤ非搭載タイプは受注生産機種となります。

## 軽便式(エンジン駆動)

APET

人と環境にやさしいパワフルパートナー。住宅地域の使用にも安心の防音・防振構造。

1.37MPaの中圧専用コンプレッサ。  
移動に便利な軽量・コンパクト設計。

欠油警報ブザー付きの安心設計。  
ディーゼルエンジン搭載のスローダウン装置付き。



APET37DY-140



APET37DY-140 ST



APET37DY-140-2



APET37DY-140-3

## ●パッケージエンジン式

形式	原動機 定格出力 ps	制御圧力 MPa {kgf/cm <sup>2</sup> }	吐出し 空気量 L/min	原動機種別 (始動方式)	空気タンク 容量 L	空気取出し口 口数×口数	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質量 (原動機付) kg	騒音値 dB(A)
APET37DY-140	5	1.18~1.37 {12~14}	360	空冷 ディーゼル (セルスタータ)	8	Rc1/2×1	1,005×730×835	162	オンロード時 67 オフロード時 59
APET37DY-140 ST					8 + 160 (サブタンク)			162+100(サブタンク)	
APET37DY-140-2					G1/4×1、 Rc1/2×1	1,371×730×1,217	292		
APET37DY-140-3						1,560×730×1,196	302		

- 吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸入状態(大気圧)に換算した値です。なお、保証値については別途お問い合わせください。●騒音値は正面7mにて全負荷無音空室条件に換算した値です。
- 圧縮空気は直接吸引したり、直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。●周囲温度が2~40℃の場所にてご使用ください。●APET37DY-140には必ずST160A-140(ST230A-140)形の空気タンクを併せてお使いください。●運転時の運転は換気に十分注意してください。



安全上のご注意

- ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 製品の改良および部品の製造は、機械の破損・事故の原因となりますので絶対にしないでください。

●本カタログの掲載事項は製品改良等のため予告なく変更することがあります。 ●設計変更等により、写真や仕様が一部製品と異なる場合があります。

■お問い合わせは……



株式会社 明治機械製作所

本社 〒532-0027 大阪市淀川区田川2丁目3番14号

URL [WWW.meiji-air.co.jp](http://WWW.meiji-air.co.jp)

東京 03(3642)0701 大阪 06(6309)8151

仙台 022(205)0581 岡山 086(279)2853

名古屋 052(896)1921 広島 082(832)2258

金沢 076(238)6201 福岡 092(587)1247